

今年の科学ニュースのお話

ふたご座の流星群はいかがでしたか？ちょっと遠出をして見てきた人もいたようで、たくさん見れたと報告してくれました。あん Do は足立区で 20 分ほどねばりましたが、1 個しか見ることはできませんでした。

今回は、今年最後のつぶやきになるので、今年話題になった科学に関するニュースをいくつか取り上げてみたいと思います。中学入試でも時事問題として出題される可能性があるため、**中～高学年の人たちは注目度の高いニュースをチェックしておく**クセをつけたほうが良いですね。

①火山関連のニュース

前回のつぶやきの内容と重複しますが、今年は火山の噴火のニュースが多かった年でした。

1 月に海底火山フンガ・トンガ＝フンガ・ハアパイの大噴火がありました。3 月にはパプアニューギニアのマナム火山、5 月にはカムチャッカ半島のベズィミアニ火山、10 月と 12 月にはイタリアのストロンボリ島、11 月にはハワイのマウナロア、12 月にはグアテマラのフェゴ山が噴火するなど、世界的にも噴火が多かった年と言えそうです。

国内では桜島が噴火を繰り返している（7 月に爆発的な噴火）ほか、10 月に西之島で噴煙が確認されています。

②日本の宇宙開発に関するニュース

JAXA の若田光一宇宙飛行士が、10 月にアメリカのケネディ宇宙センターからスペース X 社のクルードラゴン宇宙船で打ち上げられ、ISS（国際宇宙ステーション）に滞在中です。ISS では、各国の宇宙飛行士がさまざまな研究を行っています。

10/12 にはイプシロンロケット 6 号機の打ち上げがありましたが、予定の軌道にのせることができず、指令破壊となりました（つぶやきでも取り上げました）。次回の打ち上げは未定です。

11月には、史上最小の機体での月面着陸をめざした JAXA の月探査機オモテナシ (OMOTENASI) が姿勢制御しせいせいぎよに失敗し、着陸を断念するなど、残念なニュースが続いたこともありました。一方で、はやぶさ 2 の持ち帰ったリュウグウのサンプル分析から新発見があるなど、明るいニュースもありました。

日本ではありませんが、アメリカの**有人月着陸計画**も進んでおり、その第一段階であるアルテミス計画の有人宇宙船オリオンの試験飛行が成功しました。いまティープロに通っている人たちが大学生や社会人になるころまでに、人類が再び月に行き、月面基地の建設がはじまったりするかもしれませんね。

③天文イベントに関するニュース

11/8 に**皆既月食**がありました (これもつぶやきで取り上げました)。同時に天王星食も起きるといふ、めったに見られない珍しいイベントでした。ティープロの近くでも見ることができましたね。

12/1 には**火星が最接近**しました。いまも、おうし座のアルデバランの近くに赤くて明るい星が見えています。望遠鏡をお持ちの方は、火星を観察するいいチャンスですね。

12/14 の夜には**ふたご座の流星群**がピークをむかえました。

④その他

あいかわらず猛威をふるっている新型コロナウイルスについては、2022 年の入試でも **DNA** や **RNA** といった単語を問題に取り入れていた学校があります。また、社会科とのかかわりも大きい **SDGs** について、特に**プラスチックごみ**や**地球温暖化**に関する出題が多くなってきている印象です。さまざまなニュースにふれると同時に、それについていろいろと考えるようにしておくといいですね。ご家庭で話し合いをしてみるのも良いと思います。

急に寒くなったりすることもありそうです。体調には気を付けて、楽しい冬休みを過ごして下さいね。良いお年を！！

22/12/16 (今回は文だけでごめんなさい) あん Do